

会議ダイジェスト

編集委員会

・第 3 回和文会誌分科会

開催日: 5 月 15 日

出席者: 木原主査ほか, 12 名.

1. 10 件の論文審査報告がなされ, 掲載可 3 件, 照会后掲載可 5 件, 返却 2 件であった.
2. 「鉄と鋼」第 78 年 8 号 (8 月号) に論文 12 件の掲載決定をした.
3. 解説等 2 件, 講義記事 2 件の執筆依頼を決定した.

・第 2 回欧文会誌分科会

開催日: 4 月 24 日

出席者: 佐野主査ほか, 6 名.

1. 20 件の原稿につき審査報告があり, 掲載可 3 件, 修正依頼 13 件, 返却 4 件であった.
2. International Advisory Board Member の構成・業務及び「鉄と鋼」からの転載原稿についての検討を行った.

・第 2 回依論文賞選考小委員会

開催日: 5 月 15 日

出席者: 木原小委員長ほか, 13 名.

1. 前回議事録確認
2. 「一次評価投票の開票・集計を行い, 製鉄 5 件, 製鋼 4 件, 加工 4 件, 性質・萌芽 5 件, 表面処理・分析 5 件を二次選考にまわすこととした.
3. 二次評価者製鉄 6 名, 製鋼 5 名, 加工 5 名, 性質・萌芽 5 名, 表面処理・分析 6 名を決定した.
4. 今後の選考スケジュールを決定した.

・第 2 回澤村論文賞選考小委員会

開催日: 5 月 7 日

出席者: 佐野 (正) 小委員長ほか, 9 名.

1. 平成 4 年度澤村論文賞候補論文 61 件の第一次評価結果を基に, 10 件に絞る協議を行った.
2. 第二次評価者 11 名を選定した.

育成委員会

・第 7 回企画小委員会

開催日: 5 月 8 日

出席者: 荒牧小委員長ほか, 5 名.

1. 高校理科教育担当教諭との技術教育協議会について: 東北支部で計画してい

る高校理科教育担当教諭の京浜地区製鉄所, 研究所見学会の実施案を検討した.

2. 外国人博士研究員奨学制度について: 国公立研究所 (15 件), 大学 (26 件) のアンケート集計結果に基づいて討議した.

3. 鉄鋼工学セミナー・アドバンスドコースの新設について: セミナー方向性, カリキュラム, 実施期間等を討議した.

研究委員会

・第 1 回研究環境実態調査小委員会

開催日: 4 月 27 日

出席者: 佐久間委員長ほか, 9 名.

1. 調査の目的, 経緯説明
2. 研究環境実態調査対象範囲, 内容の検討
3. 調査の進め方, スケジュール等

共同研究会

・第 46 回鉄鋼設備分科会

開催日: 5 月 14, 15 日

開催地: 日新/呉

出席者: 若月部会長ほか, 154 名.

1. 保全指標
2. 各社トピックス
3. 共通議題
テーマ: 「転炉排ガス処理設備の問題点と対策」
アンケートまとめ報告及び事例発表 7 件
4. 自由課題 (発表 8 件)
5. 講演
テーマ: 「我が国の宇宙開発の現状と将来」(三菱重工)
6. 工場見学
日新製鋼 (株) 呉製鉄所の 2 製鋼, 2 RH, 2 CC を見学

・第 3 回製鉄技術検討会

開催日: 4 月 23, 24 日

開催地: NKK/福山

出席者: 渋谷部会長, 徳田委員長ほか, 35 名.

1. 全体討議
各 WG の進捗状況報告および今後の進め方
2. 講演
テーマ: 「原料の動向」
講演者: NKK・原料部 熊谷研一氏
3. WG 討議
4. 工場見学
NKK・福山製鉄所の第 5 高炉, 第 5 コークス炉を見学

・第 5 回耐火物日独技術交流会

開催日: 4 月 9, 10 日

開催地: 京都グランドホテル

出席者: 今井部会長ほか, 25 名.

1. 発表件数: 日本側 7 件, 独側 10 件, 計 17 件が発表された.
2. 次回開催予定: 1994 年秋に独にて開催する

・第 7 回熱経済技術部会新燃焼技術研究小委員会

開催日: 4 月 23, 24 日

開催地: 日新/呉

出席者: 鈴木委員長ほか, 16 名.

1. 報告書の内容について討議
2. 技術課題
 - ・酸素富化燃焼
 - ・固体燃焼
 - ・転炉二次燃焼
3. 特別講演
「バブコック日立の燃焼技術について」
4. 工場見学: バブコック日立 呉工場

・第 105 回計測制御部会

開催日: 5 月 6, 7 日

開催地: ニレコ

出席者: 歳弘部会長ほか, 137 名.

1. 研究発表
下記の 5 セッションに分けて, 合計 24 件の発表があった.
(1) 制御 (電気系)
(2) 制御 (計装系)
(3) センシング-I
(4) センシング-II
(5) システム
2. 特別セッション
テーマ: 「AI 適用上の課題とその対応策」
3. 工場見学: (株)ニレコ八王子事業所

・鉄鋼分析部会第 12 回析出物分析小委員会

開催日: 4 月 21 日

出席者: 日野谷委員長ほか, 11 名.

1. 第 II 期活動の方向付け検討
2. 研究発表
(1) 共同実験「低合金高張力鋼中の複合析出物分析」
方案
(2) 2¼ Cr-Mo 鋼の試料準備状況

特定基礎研究会

・第 3 高純度 Fe-Cr 合金研究部会

開催日: 11 月 20 日

出席者: 谷野部会長ほか, 16 名.

- 平成 4 年度部会活動計画と予算の報告
- 超高純度 Fe-Cr 合金溶製装置製作の進捗状況説明
- 共同試験の進め方の検討
 - 機械試験グループの試験計画
 - 腐食試験グループの試験計画
 - 物理試験グループの試験計画
 - 溶解・加工スケジュール決め

・第 1 回ステンレス鋼の耐候性部会

- 開催日：4 月 14 日
出席者：柴田部会長ほか、23 名。
- 部会設立の主旨説明
 - 委員の紹介
 - 話題提供
 - ステンレス鋼の耐候性評価とその課題
 - ステンレス鋼の大気腐食事例と加速試験方法
 - ステンレス鋼の不動態の最近の研究
 - 今後の進め方
 - 研究テーマ及び暴露試験のアンケート
 - 特定基礎研究会としてテーマ及び研究費申請

基礎研究会

・第 9 回耐熱強靱チタン研究部会

- 開催日：4 月 24 日
出席者：岸部会長ほか、40 名。
- 講演—精錬、溶解（上工程）—
 - 最近のチタン精錬における省電力—Mg 電解工程を中心に—（東邦チタ）
 - チタン、チタン合金粉末の製造法と特性（大阪チタ）
 - チタンの VAR 溶解（神鋼）
 - 電子ビーム溶解炉による Ti-6 Al-4 V 合金の精密鑄造（川鉄）
 - プラズマ溶解法による Ti 合金の溶製（大同）
 - 幹事会報告

・第 1 回高強度鋼板の疲労強度向上研究部会

- 開催日：4 月 16 日
出席者：豊貞部会長ほか、16 名。
- 部会設立の主旨及び部会活動計画の説明

- 講演と討論
テーマ「疲労強度支配因子について」
2 件（九大、新日鉄）の発表と討議
- 今後の進め方について検討

・第 4 回ミクロ組織センサー研究部会

- 開催日：5 月 15 日
出席者：岸部会長ほか、10 名。
- 共通サンプルによる結晶粒径測定結果
 - 話題提供
「集合組織と超音波特性」（阪大）
 - 次回の予定

・第 10 回変形特性の予測と制御部会

- 開催日：5 月 7、8 日
出席者：吉永部会長ほか、19 名。
- 部会（5/7）
 - 各 WG の研究状況報告
 - 話題提供
 - 熱延材質予測の要素モデルの今後の研究課題（新日鉄）
 - クリープ寿命予測法（横国大）
 - 今後の予定
 - 研究会（5/8）
 - 置換型及び侵入型溶質を含む鉄基固溶体の高温変形（東北大）
 - ベイナイト変態の kinetics と加工誘起変態のモデル（新日鉄）
 - 純鉄及び鉄-Si、鉄-V 合金の変形応力のひずみ速度、温度依存性（静岡理工大）
 - Hall-Petch の関係（九大）
 - マルテンサイト鋼の引張特性の定式化（新日鉄）

標準化委員会

・第 24 回標準化委員会

- 開催日：5 月 12 日
出席者：荒木委員長ほか、13 名。
- 標準化委員会の組織及び運営改善について：ワーキンググループの検討結果が報告され原案通り承認。新組織は、JIS と ISO 規格の検討分科会が統合されたもので本年 7 月 1 日スタート目標で準備開始。
 - ISIJ 各種配管サポート規格改正の件：原案通り承認。

- 平成 4 年度 JIS 原案作成骨子通知書：工業技術院からの受託事業として来年度見直し予定の 47 規格について確認と改訂かの判定作業を（JIS）ISO 規格整合化の観点で行う。その為の三者構成の審査委員会の設置は、協会鉄鋼標準化センターで検討中。

・第 161 回鋼管分科会

- 開催日：4 月 23 日
出席者：濱田主査ほか、11 名。
- ステンレス、構造用鋼管の JIS 改正素案
 - SUS 317 J 4 L, SUS 317 J 5 L の記号変更
 - ISO/DIS 630-2 の投票結果について紹介
 - ISO/TC 17/SC 19/WG 1 の活動状況報告と 5 月上旬にミラノで開催される WG の国際会議の対応策について

・機械試験方法分科会・ISO 鉄鋼部会 TC 164 分科会

- 開催日：4 月 23 日
出席者：西島主査ほか、19 名。
- JIS 機械試験方法制定・改定スケジュールに関して
 - ISO/TC 164 国際会議について最近の進展状況と今後の予定
 - 機械試験方法及び TC 164 分科会の新組織に関して。両分科会の統合案が決定され、更にそのメンバー構成・下部組織・専門分野幹事が決定された。
 - （財）大阪科学技術センター附属ニューマテリアルセンターの JIS 原案作成委員会委員への就任依頼について。二瓶幹事を任命する事と決定した。

その他研究会

・第 12 回海洋材料小委員会

- 開催日：4 月 24 日
出席者：小川委員長ほか、5 名。
- 第 26 回海洋工学連絡会運営委員会報告
 - 海洋工学連絡会登録メンバーの増員について
 - 第 6 回パネルについて、第 7 回パネルスケジュール